



令和3年11月12日

各 位

会 社 名 トモニホールディングス株式会社
 代表者名 取締役社長兼CEO 中村 武
 (コード番号 8600 東証第一部)
 問合せ先 常務取締役経営企画部長 藤井 仁三
 (TEL 087-812-0102)

剰余金の配当（中間配当）の決定及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、令和3年11月12日開催の取締役会において、令和3年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を行うことを決議するとともに、令和3年5月14日に公表いたしました令和4年3月期の期末配当予想につきましても、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 剰余金の配当（中間配当）の決定内容

	決定額	直近の配当予想 (令和3年5月14日公表)	前期実績 (令和3年3月期第2四半期)
基 準 日	令和3年9月30日	同左	令和2年9月30日
1株当たり配当金	4円50銭	4円00銭	4円00銭
配当金総額	727百万円	—	649百万円
効力発生日	令和3年12月8日	—	令和2年12月8日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 期末配当予想の修正内容

基 準 日	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (令和3年5月14日公表)	4円00銭	4円00銭	8円00銭
今 回 修 正 予 想		4円50銭	9円00銭
当 期 実 績	4円50銭		
前 期 実 績 (令和3年3月期)	4円00銭	4円00銭	8円00銭

3. 理由

当社は、企業価値の継続的向上を図るとともに、株主の皆さまに対する利益還元を経営上の重要課題の一つとして位置づけた上で、経営体質の一層の強化と積極的な事業展開に必要な内部留保の充実を勘案し、安定した配当政策を実施することを基本方針としております。

令和3年5月14日公表の「令和3年3月期決算短信」におきましては、当期の年間配当金予想を1株当たり8円（中間配当金4円、期末配当金4円）としておりましたが、中間配当金につきましては、本日公表の「令和4年3月期第2四半期（中間期）決算短信」にてお知らせの当中間期の業績等を踏まえ、1株当たり50銭増配の4円50銭といたしました。また、期末配当金予想につきましては、当期の業績見通し等を勘案し、1株当たり50銭増配の4円50銭に修正いたします。

これにより、1株当たりの年間配当金予想は、前期に比べ1円増配の9円となる予定であります。

以 上

本資料に記載されている配当予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の配当額は様々な要因により予想と異なる可能性があります。